

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1500	武藏野市	第一小学校		パラスポーツ体験会	障害者スポーツ・パラスポーツの体験会を実施し、障害者理解・スポーツ精神を養う		○	○		
1501	武藏野市	第二小学校		だれもが過ごしやすい街へ	視覚障害者の方を講師として招き、パラリンピックスポーツを実際に体験する。その後、障害のある方たちとともに過ごすことについて話し合い、よりよい社会について考える。		○	○		
1502	武藏野市	第三小学校		パラスポーツ体験	パラスポーツ（ゴールボール・ボッチャ等）のスポーツ体験を行い、障害のある方への理解を深める。		○			
1503	武藏野市	第四小学校		スポーツ交流会	オリンピアンやパラリンピアン、地域団体、学生等、スポーツを通して様々な人と関わり、スポーツの楽しさや喜びを感じることのできる交流活動を実施する。	○	○	○		
1504	武藏野市	第五小学校		パラスポーツ体験	パラスポーツに関わりのある方を講師に招き、講義や交流活動を実施する。		○	○		
1505	武藏野市	大野田小学校		特別支援学級との日常的な交流	通常の学級の授業や行事への参加、クラブ活動での異学年交流ペア活動(縦割り学級)での遊びを通じた交流		○			
1506	武藏野市	境南小学校		交流共同学習	教科や行事において、本校知的固定学級との継続的な交流活動を実施する。		○			
1507	武藏野市	本宿小学校		能体験教室	地域の方を講師として招き、日本の伝統的な文化である能の演技に触れたり、所作を学んだりする活動を実施する。				○	
1508	武藏野市	千川小学校		オリンピックスポーツ交流会	元オリンピック選手や外部講師を招いて、バレー・ボールやタグラグビーの交流活動を実施する。			○		
1509	武藏野市	井之頭小学校		手話朝会	パラリンピック教育の一貫として、全校朝会をMeetなどの手段を使って、手話で実施する。手話でのコミュニケーションの取り方を知ったり、障害者の気持ちを想像したりすることができるようになる。		○	○		
1510	武藏野市	閑前南小学校		閑前場所	校庭に本格的な土俵のある学校。地域とも深く関わりがあり、相撲の体験活動を実施する			○	○	
1511	武藏野市	桜野小学校		ともに生きる	地域の関連団体との連携による出張授業や体験活動、特別支援学校との副籍交流、通級指導教員との校内連携による理解教育を実施する。		○	○		
1512	武藏野市	第一中学校		道徳授業地区公開講座	聴覚障害者の方に、聴導犬の役割などを自らの体験に基づいて講演をしてもらうことで、生徒が障害者の人権について考え、補助犬の役割等について学ぶ。		○			
1513	武藏野市	第二中学校		生徒会主催バレー・ボール大会	生徒会を中心にバレー・ボール部と各専門委員会が仕事を分担し、年2回、昼休みに生徒が運営するバレー・ボール大会を実施する。	○		○		
1514	武藏野市	第三中学校		地域防災初動訓練	地域防災会との合同防災初動訓練を実施する。	○				

ボ . . . ボランティアマインド

障 . . . 障害者理解

ス . . . スポーツ志向

日 . . . 日本人としての自覚と誇り

国 . . . 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1515	武藏野市	第四中学校		ブラインドサッカー	ブラインドサッカー日本代表選手を招待し、体験授業を実施する。アイマスクを着用しての歩行体験や伴走方法、サッカーボールの的あて等を体験する。	○	○			
1516	武藏野市	第五中学校		パラスポーツの体験授業	障害者理解を深めるために、指導者を招き、パラスポーツであるボッチャ、車いすバスケットボールを体験するスポーツ交流を行う。	○	○			
1517	武藏野市	第六中学校		パラスポーツ体験	ブラインドサッカーや視覚障害者マラソンなどのパラスポーツ体験を通して、共生社会の実現に向けた学習を実施	○	○			

ボ . . . ボランティアマインド  
 障 . . . 障害者理解  
 ス . . . スポーツ志向  
 日 . . . 日本人としての自覚と誇り  
 国 . . . 豊かな国際感覚